

アジア映画の夕べ

～アジアの風に誘われて “Asian Cinema Journey”～

12/11月



五月の雲

19:00～21:00
岐阜市文化センター 小劇場
(120分)トルコ

2/22木



ペパーミント・キャンディー

19:00～21:15
岐阜市文化センター 小劇場
(135分)日本・韓国 合作

3/11日



榕樹の丘へ

14:00～15:40
岐阜市民会館 大ホール
(100分)中国

12/5火



太陽は、ぼくの瞳

19:00～20:30
岐阜市文化センター 小劇場
(90分)イラン

1/16火



ロイテ-誓い-

19:30～21:10
岐阜市文化センター 催し広場
(98分)ベトナム

入場料金 (全自由席)

一日券 / 一般700円 (当日券100円増)
/ 学生600円 (当日券100円増)

通し券 / 2,500円 (学生2,000円)
(5日間)

主催 岐阜市・財団法人岐阜市公共ホール管理財団
共催 (財)国際文化交流推進協会(エース・ジャパン)
後援 岐阜県教育委員会・国際交流基金
財団法人岐阜県国際交流センター
お問い合わせ 岐阜市文化センター (TEL058-262-6200)

チケット取扱先

- 岐阜市民会館 (TEL058-262-8111)
- 長良川国際会議場 (TEL058-296-1200)
- チケットぴあ
- サークルK
- 市内各プレイガイド

上記各所に10月2日(月)よりチケット販売開始



岐阜市文化センター

Gifu City Culture Center

- 【市バス】金宝町・文化センター前下車1分
- 【岐阜バス・名鉄バス・名鉄市内線】金宝町下車3分

岐阜市民会館

Gifu Civic Auditorium

- 【市バス】市民会館・裁判所前下車直前
- 【岐阜バス】岐阜市民会館前下車直前

アジア映画の夕べ

～アジアの風に誘われて “Asian Cinema Journey”～



Cinema Letters

太陽は、ぼくの瞳

THE COLOUR OF PARADISE

1999年
イラン映画
90分

監督:マジッド・マジディ
出演:ホセイン・マージュブ、モフセン・ラマザーニ他
配給:アミューズビクチャーズ

太陽が教えてくれる。導いてくれる。ぼくの進む道を。

モハマドは、小さな村で生きる、目の不自由な少年。目が不自由でも、生き物を楽しみ、手で風を感じ、心で風景を見ることのできる、優しい心の持ち主である。母のないモハマドは父との関係に戸惑いながらも、心優しい祖母や姉妹に見守られ、懸命に今日を生きている。しかし、モハマドの父が意中の女性との結婚を望むようになったのを機に、彼らの心に変化が訪れる。「モハマドの自立のため」という口実でモハマドを家から引き離そうとする父。モハマドを深く思いやり、身を投げうってでもそれに反対しようとする祖母…。『運動靴と赤い金魚』のマジッド・マジディが新たな境地を開いた作品。1999年カナダ・モントリオール国際映画祭グランプリ受賞/1999年第17回ファジール国際映画祭出品(イラン)・観客賞受賞/文部省選定/優秀映画鑑賞会特別推薦/青少年映画審議会推薦。

ペパーミント・キャンディー

peppermint candy

1999年
日本・韓国
合作映画
135分

監督:イ・チャンドン
出演:ソル・ギョング、ムン・ソリ、キム・ヨジン他
配給:アップリンク

人生は甘くて、辛い。だからこそ尊い。

「あの日の自分に帰りたい！」ある男の人生のハイライト・シーンを、時間の逆戻りの中で描くことによって、妥協と墮落に身を落とすことになった人間の、まさにその瞬間を、カメラは容赦なく映し出す。主人公、ヨンホは自暴自棄になっていた。20年ぶりに昔の勤め仲間に再会したものの、ヨンホと彼らの間には決して埋められない隔たりができてしまっていたのだ。ヨンホは鉄道の高架にのぼる。そして眼前には轟音をあげて列車が…。記憶の逆戻りの中でヨンホはペパーミントの香りのする、初恋の人を思い出していた。カンヌ国際映画祭/モントリオール世界映画祭/バンクーバー国際映画祭いずれも2000年出品/カルロヴィ・ヴァリ国際映画祭審査員特別賞・FICC賞・NETPAC賞受賞/2000年韓国・大鐘賞最優秀作品賞受賞。

五月の雲

Mayis Sikintisi / Clouds of May

2000年
トルコ映画
120分

監督:ヌリ・ビルゲ・ジェイラン
出演:M.エミン・ジェイラン、ムザフェア・オズデミル他
フィルム提供:国際交流基金
協力:(財)国際文化交流推進協会(エース・ジャパン)

トルコの空に浮かぶ、4つの人生模様。

緑豊かな大地に、風そよぐ美しい五月の、トルコ・アナトリア地方の田舎町。映画監督ムザフェアと彼を取り巻く人々との間に起こる出来事を、詩情豊かに描いた作品。自分の故郷を映画にしよう、と久しぶりに実家に戻った監督ムザフェア。長い間手をかけ、大事にしてきた森や畑を、政府によって強制収容されまいと努力する父のエミン。音が出る時計欲しさに叔母の言いつけを守ろうとするアリ。そしてイスタンブールへ出ることを夢見るいとこのサファット。淡々とした描写の中にちりばめられた鋭い人間洞察が、映画全体を引き締め、観る者の感性をゆさぶる。

ロイテ-誓い-

LÒI THÈ / The Story of "LOI THE"

1996年
ベトナム映画
98分

監督:グエン・トゥオン・フオン
出演:ミ・ズエン、ドン・ズオン、レ・ヴァン他
配給:プロセス資材(株)、(株)グループ現代

忘れられない、あの日の約束。

運命のすれ違い…。愛する男のために自らを犠牲にした女と、その女に愛され、命を助けられながらも自己保身に走り、女を裏切っていく男。ベトナム戦争という歴史のうねりの中で、「生涯愛し、お互いを裏切らない」と誓い合った二人の運命は、思わぬ方へと流されていく。母となった女は、父の裏切りを娘には知らせなかったのだが、新聞記者としてベトナム戦争時の学生運動を調べ始めた娘は、真実に迫っていく。ベトナム戦争時の学生運動の熱気が、膨張するエネルギーとなり、カメラを通して我々にも伝わる一方で、経済成長を続ける現代のベトナムの社会問題をカメラは的確に捉える。第3回ハノイ国際映画祭/シンガポール国際映画祭にいずれも出品。

ガジュマル 榕樹の丘へ

安居 LIVE AT PEACE

1997年
中国映画
100分

監督:フー・ピンリウ
出演:バン・ユイ、バイ・シュエユン、スン・ミン他
配給:東光徳間

私たちは漂う、心の安居を求めて。

一体、どこにあるのだろうか？心の安居は。心と体に染み込んだ考え方と生活のリズムに、いらつき、揺れ動く老人の姿を切り口に、家族のあり方、幸せの見つけ方を描いた作品。昔ながらの街で、一人暮らしをするアーシーは偏屈で頑固なおばあちゃん。息子のトンは事業のことで手一杯。嫁とは反りが合わず、お手伝いも次から次へとクビに。ある日、新しいお手伝いのシャンがやってきたのをきっかけに、彼らは心の安居を探そうになる。いつか、溶けあっていくアーシーとシャンの心、そして現実を肯定し、人生の新たな出発点に立つアーシーの生き方がすがすがしく、心地よい。金鶏賞最優秀作品賞/華表賞優秀作品賞/上海国際映画祭審査員特別賞などいずれも1998年受賞。

座談会 (アジア映画と同日開催)

テーマ「地方における映画上映について」

- 開催日時:平成13年1月16日(火) 午後6時30分～午後8時30分まで
- 開催場所:岐阜市文化センター 3階 展示室
- 入場料金:無料(事前申込み必要・電話予約可)
- 問合せ先:岐阜市文化センター (058) 262-6200

——一言、もの申す!!——

「地方における映画上映について」をテーマに、全国で特色ある映画上映を実施している担当者を招き、座談会を行います。全国各地から集まる映画強者たちが繰り広げるトークバトル、議論が白熱するのは必至です。そばで聴いているだけでも楽しいこの座談会ですが、あなたが彼らのトークに入っていきければ更に楽しさ倍増。映画強者たちを「うーむ」と頷かせるもよし、返り討ちにされるもよし。ここは一言、もの申してみませんか？

【参加パネラー紹介】

国際交流基金アジアセンター	石坂 健治氏
(財)国際文化交流推進協会(エース・ジャパン)	岩崎 ゆう子氏
アテネ・フランセ文化センター	松本 正道氏
新潟市・シネウインド代表	齋藤 正行氏
高崎市映画祭運営委員会・ 全国ネットワーク会議 事務局長	もぎ 茂木 正男氏